

## 乗合バス事業経営一元化の経過

平成10年 1月28日	函館市公共交通検討協議会を設置（庁外協議会）
平成11年 7月23日	函館市公共交通施策基本方針（案）【たたき台】と 函館市の交通事業（乗合バス事業）に関する経営収支試算 （シミュレーション）を策定
平成11年 9月29日	市議会公共交通調査特別委員会設置
平成11年12月 1日	「市長への提言」を実施 （テーマ：函館市における電車・バスのあり方）
平成11年12月 6日	函館市公共交通検討協議会から市長へ意見書を提出

### ◆ 意見書内容

市営バス事業は、できるだけ早く函館バス㈱に経営を一元化すべきである。  
なお、移管期間は3年程度とすることが望ましい。

平成11年12月24日	函館市公共交通施策基本方針（案）を策定
平成12年1月～2月	市議会公共交通調査特別委員会において集中審議
平成12年 2月28日	市議会本会議で公共交通調査特別委員会委員長報告
平成12年 3月 1日	「市長への提言」集計結果を公表（市政はこだて）
平成12年 3月21日	函館市公共交通施策基本方針を策定

### ◆ 基本方針内容

バス事業について、函館バス㈱との協議・意向確認を行うなかで、できるだけ早く市営バス事業を段階的に函館バス㈱に移管し、経営主体の一元化を図り、健全な経営主体を構築するとともに、市民が利用しやすいバス事業の確立に努めることとする。

なお、生活路線の維持やバス事業のサービス確保を図るため、調整機関の設置および支援方策について検討することとする。

平成12年 4月 7日	バス事業の経営一元化について、函館バス㈱へ申し入れ
平成12年 5月31日	函館バス㈱から一元化にかかる回答，合同記者会見
平成12年 6月19日	乗合バス事業の経営一元化にあたっての基本条件（案）を策定
平成12年11月20日	函館バス㈱と乗合バス事業の経営一元化に当たっての基本協定を締結，合同記者会見
平成13年 4月 1日	経営一元化スタート （⑥系統を除く日吉営業所関連移管）
平成13年 7月 9日	函館市生活交通協議会を設置
平成14年 4月 1日	昭和営業所関連移管
平成15年 4月 1日	⑥系統移管 ⇒経営一元化終了